大手損害保険会社のリスクエンジニア (Power Generation)

外資系損害保険会社の発電分野のリスクエンジニア

Job Information

Recruiter
GLOBAL RESEARCH INC.

Hiring Company
大手外資系損害保険会社

Job ID
1616337

Industry
Insurance

Job Type
Permanent Full-time

Location
Tokyo - 23 Wards, Minato-ku

Salary
10 million yen ~ 15 million yen

Work Hours
9時 ~ 17時

Holidays
週休2日制 (土日)

Refreshed
November 4th, 2026 06:00

General Requirements

Minimum Experience Level
Over 3 years

Career Level
Mid Career

Minimum English Level
Business Level

Minimum Japanese Level
Native Level

Minimum Education Level
Bachelor's Degree

Visa Status
Permission to work in Japan required

Job Description

ポジション概要
Power Generation Account Engineer として、発電業界のお客さまに対するリスク評価・分析を行い、アンダーライターに対して工学的なリスク引受支援を提供します。また、お客さまに対する損害予防 (Loss Prevention) アドバイスを通じて、リスク管理体制の向上を支援していただきます。

主な業務内容

エンジニアリングおよびアンダーライティング支援
発電業界向け保険案件において、アンダーライターへ技術的・工学的なサポートを提供する。
アカウントレビュー結果を所定のシステム・アプリケーションに記録する。
必要に応じてAccount Summary Report（ASR）を作成する。
完了したアカウントレビューに対する品質レビューを実施する。
フィールドサーベイ（現地調査）レポートのレビューを行う。

顧客向けリスクエンジニアリングサービス
発電業界顧客向けのサーベイプログラムを管理し、サービス計画策定、スケジュール調整、レポートレビュー、定例ミーティング運営を行う。
顧客企業および発電サイトに対し、損害予防活動の改善提案を行い、リスク品質向上を支援する。

現地調査およびリスク評価
発電所における運転中および建設中プロジェクトの現地調査を実施する。
発電所における運転中および建設中プロジェクトの現地調査を実施する。
各部門のリスク管理状況を監査し、リスク低減策の有効性を評価するとともに改善提案を行う。
財物損害や事業中断リスクを評価する。
調査結果や改善提案を現場管理者および経営層へ報告・説明する。

レポーティングおよび分析
当社の評価基準、損害評価ツール、リスクレーティングツールを活用し、正確かつタイムリーな調査報告書を作成する。
外部技術資料や第三者レポートを分析し、デスクトップベースでのリスク評価を実施する。

Required Skills

必須経験
発電所、またはボイラー・ガスタービン・変圧器メーカー等における10年以上の実務経験。
HSE（安全衛生環境管理）または設備保全・メンテナンスに関する経験。

歓迎要件
原子力発電および再生可能エネルギー発電設備に関する知識。
発電設備の設計・建設プロジェクト経験。
保険会社または保険ブローカーでの勤務経験。

技術スキル・専門性
電気工学または機械工学関連の学位を有する方。
工学に関連する原理・手法・業務プロセスに関する深い知識。
高度な技術的知見および損害予防に関する専門性。
英語以外の言語スキルがあれば尚可。

求める人物像
高い英語コミュニケーション能力（口頭・文書作成）。
優れた分析力および課題解決能力。
主体性を持って自律的に業務を遂行できる方。
明確な基準がない状況でも適切な判断を下せる方。
チームで協働しながら現地調査をリードできる方。
アンダーライターや顧客へ専門的な技術支援を提供できる方。
期限を遵守し、高品質な成果物を提供できる方。
年間最大90日程度の海外出張が可能な方。
安全装備（ヘルメット、安全靴、保護メガネ、耳栓等）を着用し、長時間の歩行・立位作業、高所作業、梯子の昇降を伴う現地調査に従事できる方。

Company Description

人材紹介事業

昨年から本格的に始まった、所謂働き方改革により、日本の労働市場は大きく変わろうとしています。出来るだけ大きな一つの会社に定年退職まで在籍し、その恩恵で豊かな老後を過ごすという常識から、働ける人は働き、また企業は柔軟な働き方を提供することで一億総活躍社会を目指すという、長く続く日本的雇用環境からの大変革となります。雇用環境整備のための企業負担が増える点ばかりクローズアップされますが、大きなチャンスと捉えることもできます。働き方改革の根底にあるのは、世界的に見ても著しい労働生産性の低さの改善です。これらの問題を解決するため、昨今ではAIの活用なども始まってはいますが、日本の少子高齢化を考えると、まずは中高年及び女性の活用、またテレワークや時短勤務の推進が核となります。また、多くの日本企業において海外での生産、販売、マーケティング活動が必要になっているため、今まで以上に諸外国との取引に精通した人材の採用も急務となっております。

弊社では、幹部人材および特殊な技術者の採用に関しては同一業界で30年以上の経験がある企業経営者出身のコンサルタント陣が、経営方針から必要な人材のご紹介まで何でも相談できる相手として、企業様のお手伝いをさせて頂いております。また弊社のコンサルタントの多くは海外法人に責任者として駐在した経験を持つため、今まで以上に海外に目を向けなければならないという企業様には、海外拠点の円滑な運営のために必要なノウハウや、海外進出への準備も含めてお役に立てると自負しております。ここ数年来、企業の採用ニーズは高まり続け、優秀な人材の採用にはもはや一刻の猶予もありません。人材採用・活用方法にお悩みの中小企業の採用責任者様は、ぜひ一度弊社のコンサルタント陣にご相談ください。